

<株式会社エフエム東京 第357回放送番組審議会>

1. 開催年月日：平成21年4月7日（火）
2. 開催場所：エフエム東京 本社10階 大会議室
3. 委員の出席：委員総数7名（社外7名 社内0名）
◇出席予定委員（4名）

子 安 美知子 委員長	内 木 文 英 委員
渡 辺 貞 夫 委員	横 森 美奈子 委員

◇欠席委員（3名）

青 池 慎 一 副委員長	内 館 牧 子 委員
香 山 リ カ 委員	
4. 議題
番組試聴：「JET STREAM」ダイジェスト版
2009年4月1日（水） 24:00～24:55放送分

（試聴時間：約 20分）

<<議事内容>>

議題1：最近の活動について

◎全国民放101社統一キャンペーン「ラジオがやってくる！」を実施

日本民間放送連盟主催による、民放ラジオ101社統一キャンペーン「ラジオがやってくる！」を、1月13日から3月3日「民放ラジオの日」までの期間、全国の民放ラジオ局101社が参加して実施しました。今年は、ラジオ離れと言われるティーンエイジャーにラジオの楽しさを直に実感してもらうことを主眼とし、全国のラジオ各局が地元の小・中・高校を訪問する「特別授業」企画を展開しました。

TOKYO FMでは、「SCHOOL OF LOCK!」出演者が、東京農業大学第一高等学校を訪問（応募校の中から抽選）。メールやインターネットではなく、声に出して心を伝え合うことで生まれる温かな気持ちをテーマに、企画展開しました。

◎「NISSAN あ、安部礼司」が2,000人のリスナーイベント開催

毎週日曜 17 時放送のラジオドラマ「NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～」(37 局ネット)は、番組連動の書籍出版、音楽 CD、インターネットコンテンツなど、ラジオ番組のコンテンツ・クロスメディアの象徴的成功事例として多くの他メディアでも注目を集めております。そうした中、3 月 8 日(日)、熱心なリスナー2,000 名を集めたイベントを渋谷 C. C. Lemon ホールで実施し、大きな盛り上がりを見せました。タイトルは「NISSAN あ、安部礼司 ウェディング・パーティー～本気でオンリー優～」。ドラマの主人公・37 歳サラリーマンの「安部礼司」がドラマのストーリーの中で結婚したことを祝し、実際にリスナーの前でウェディングパーティーを行ったイベントです。有料チケット 2,000 枚は事前予約 1 時間で即完売。当日は主人公と同じ 30 代を中心とするリスナーが全国各地から集まり、開演前から長蛇の列となり、TV、新聞、雑誌など 10 数媒体が取材に駆けつけました。イベントのエンディングは 2,000 人による番組テーマソングの大合唱となり、ラジオというメディア独特の番組とリスナーのエモーショナルな関係を実証する機会となりました。

◎FM ケータイキャンペーン「コブクロ・フェスタ」、全国民放 FM53 局同時生放送

昨年 3 月の「桑田佳祐 in 石垣島アコースティックライブ」に続く FM ケータイ利用促進キャンペーン第 2 弾として、3 月 22 日(日)、「MEET THE MUSIC LIVE with コブクロ・ファンフェスタ 2009」と題し、和歌山ビッグホエールで開催の「コブクロ」のライブイベントを、全国民放 FM53 局で同時生放送いたしました。また、今年は全国 10 箇所パブリック・リスニング会場を設置。東京地区の開催地となった東京タワー前には、雨天にも関わらず大勢の人々が集まり、熱心にラジオ放送に耳を傾けました。

議題2：番組試聴

【番組名】「JET STREAM」ダイジェスト版

【放送日時】2009年4月1日（水） 24:00～24:55放送

【制作意図】

1967年7月の放送開始以来、FM放送その代名詞として親しまれてきた「JET STREAM」が、4月1日（水）より、新しい“機長”として、俳優の「大沢たかお」を出演者に迎えました。

「JET STREAM」は、初代機長・城達也氏が、1960～70年代の当時はまだ夢見る世界であった海外旅行の魅力を情感たっぷりに伝え始めて以来、小野田英一、森田真奈美、伊武雅刀と4人のクルーが引継ぎながら、40年以上に亘り、世界中をフライトしてきました。また、「旅への誘い」を一貫としてテーマに据え、良質な音楽と、世界各都市で織り成される人生模様や美しい風景を紹介しながら、音声放送の最大の魅力である「想像すること」の愉しさを、日本全国のリスナーと分かち合っていました。

そして、2009年春、番組が誕生した翌年の1968年に生まれ、ラジオを通して音楽に傾倒し、「JET STREAM」で旅への憧れをつのらせ、実際に世界中を旅して回り、そして「JET STREAM」を愛して止まない、大沢氏を出演者に迎えました。2度の日本アカデミー賞受賞のほか、沢木耕太郎の小説「深夜特急」のドラマ版で主人公を演じたことでも馴染み深い、今、最も旬な俳優です。

この春、「JET STREAM」は新たな旅をスタートいたします。

【番組内容】

ご試聴頂くのは、大沢たかお新機長としての初回の放送、4月1日放送分のダイジェスト版です。代々受け継がれている冒頭ナレーションから始まり、この日は、アメリカ・ニューヨークと、イギリス・マンチェスターの旅にご案内いたしました。

<試聴時間：約20分>

【委員の意見および社側説明】

（「○」委員意見／「■」社側説明）

- まだ初回なので緊張感がただよっている感じがした。良い意味での新しさを期待したが、まだ、原稿を読んでいるような感じがする。今後を期待したい。

<第357回放送番組審議会議事録>

- この番組は、ずっと聴いているので感無量。大変若々しい。
ただ、ちょっともったいぶったような感じがした。もっと、自分のスタイルで、新しい番組を作っていくという気概で臨んでもいいのではないか。
言葉に込められた想いが表れるような語りを、目指していってほしいと思う。

- 大沢さんの喋りのテンポがあまりよくない。全体のしゃべりにも張りがない。
曲にもう少しメリハリがあってもよいのではないか。
もっと大沢さんの普段の地の感じでやったらよいのではないかと思った。

- 海外旅行に想いをはせた古き良き時代もあったなあと思いつつも、
今は海外旅行もそっけないものになってしまっているから、
若い世代を引き込むためには、ある程度冒険があってもよいのではと思った。
ニューヨークのエピソードは、大変臨場感もあり社会性もある内容だったので、
そのような聴かせる内容と聴かせ方を、より工夫したらよいのではないかと思う。

5. 放送番組審議会の内容について

審議会の意見は、放送番組審議会事務局から各担当部長に伝達した。

6. 公表

議事内容を以下の方法で公表した。

- ① 放送：番組「リサ・ステッグマイヤーのクロノス」
5月1日（金） 5：00～8：30放送
- ② 書面：TOKYO FM サービスセンターに据え置き
- ③ インターネット：TOKYO FM ホームページ内 <http://www.tfm.co.jp>

7. その他

次回審議会は5月12日（火）に開催することを決めた。

以上